

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部 財務部長

(氏名) 力武 洋介

(TEL) 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,087	△1.8	404	△25.0	837	△27.4	546	△27.4
2019年3月期第1四半期	14,346	16.2	539	17.8	1,153	△6.2	752	△17.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,100百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 △101百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	24.81	—
2019年3月期第1四半期	34.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	73,989	44,312	55.0
2019年3月期	73,572	43,958	54.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 40,692百万円 2019年3月期 40,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	19.00	—	21.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	4.6	1,200	7.2	2,250	5.8	1,400	8.5	63.61
通期	61,700	3.8	2,800	△5.8	4,850	2.4	3,000	7.3	136.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	23,611,200株	2019年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,601,293株	2019年3月期	1,600,792株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	22,010,156株	2019年3月期1Q	22,108,875株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移したものの、世界経済の先行きについては、中国の景気減速や世界的な貿易摩擦への懸念などから依然不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画をベースに、国内外で収益力強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は、塗料関連事業の需要低迷等により140億8千7百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少に加え、固定費増加の影響が大きく営業利益は4億4百万円（前年同期比25.0%減）となりました。経常利益は、持分法による投資利益の減少、為替の影響等により8億3千7百万円（前年同期比27.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億4千6百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### [ 塗料関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、国内需要の低迷に加え、固定費が増加したこと等から、前年同期を下回る結果となりました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料全般が低調に推移し、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事につきましても、工事の進捗遅れ等の影響がありました。

この結果、当セグメントの売上高は36億2千3百万円（前年同期比7.4%減）、セグメント損失は4千5百万円（前年同期はセグメント利益1千2百万円）となりました。

#### [ 自動車製品関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、増収額は小幅にとどまった一方、減価償却費や人件費等の固定費増加の影響が大きく、セグメント利益は前年同期を下回りました。

品種別売上高につきましては、主力製品の吸・遮音材は、前年同期比5.6%増と伸張を継続しました。また、市場構造・製品構成の変化等から、防錆塗料等の塗材は前年同期を上回った一方、制振材や金型等その他売上は前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は104億6千万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益は4億4千8百万円（前年同期比14.6%減）となりました。

#### [ その他 ]

保険代理業の売上高は3百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億1千6百万円増加し、739億8千9百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少4億9千1百万円、有形固定資産の増加3億6千2百万円、投資有価証券の増加5億4千2百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ6千2百万円増加し、296億7千6百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少4億5千4百万円、借入金の増加3億2千6百万円、繰延税金負債の増加1億9千4百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円増加し、443億1千2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1億4百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億1百万円、為替換算調整勘定の増加1億3千3百万円によるものです。この結果、自己資本比率は0.3%増加し55.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,662	7,906
受取手形及び売掛金	12,021	11,530
電子記録債権	3,888	3,880
商品及び製品	1,477	1,477
仕掛品	435	440
原材料及び貯蔵品	1,221	1,223
その他	1,170	724
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	27,872	27,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,294	8,372
機械装置及び運搬具（純額）	9,262	9,273
土地	4,695	4,695
建設仮勘定	1,086	1,562
その他（純額）	2,041	1,839
有形固定資産合計	25,380	25,743
無形固定資産		
その他	1,085	1,078
無形固定資産合計	1,085	1,078
投資その他の資産		
投資有価証券	17,311	17,854
長期貸付金	323	301
繰延税金資産	126	187
その他	1,512	1,688
貸倒引当金	△41	△44
投資その他の資産合計	19,232	19,988
固定資産合計	45,699	46,810
資産合計	73,572	73,989

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,748	8,294
電子記録債務	3,772	3,617
短期借入金	2,486	3,152
リース債務	26	50
未払法人税等	245	142
役員賞与引当金	89	-
その他	4,423	4,711
流動負債合計	19,793	19,968
固定負債		
長期借入金	5,222	4,882
リース債務	93	87
退職給付に係る負債	3,965	3,942
繰延税金負債	498	692
その他	40	101
固定負債合計	9,821	9,707
負債合計	29,614	29,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,237	4,237
利益剰余金	28,146	28,250
自己株式	△745	△745
株主資本合計	36,391	36,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,036	4,237
為替換算調整勘定	△136	△2
退職給付に係る調整累計額	△41	△37
その他の包括利益累計額合計	3,858	4,197
非支配株主持分	3,708	3,620
純資産合計	43,958	44,312
負債純資産合計	73,572	73,989

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	14,346	14,087
売上原価	11,476	11,261
売上総利益	2,870	2,825
販売費及び一般管理費	2,330	2,420
営業利益	539	404
営業外収益		
受取配当金	129	127
持分法による投資利益	475	364
その他	43	56
営業外収益合計	648	548
営業外費用		
支払利息	27	21
為替差損	5	83
その他	2	10
営業外費用合計	35	115
経常利益	1,153	837
特別利益		
固定資産売却益	5	-
投資有価証券売却益	-	60
特別利益合計	5	60
特別損失		
固定資産処分損	12	2
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	12	2
税金等調整前四半期純利益	1,145	895
法人税等	213	189
四半期純利益	932	706
非支配株主に帰属する四半期純利益	179	160
親会社株主に帰属する四半期純利益	752	546

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	932	706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△353	201
為替換算調整勘定	△192	109
退職給付に係る調整額	10	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△497	80
その他の包括利益合計	△1,033	393
四半期包括利益	△101	1,100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△180	885
非支配株主に係る四半期包括利益	79	215



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,911	10,431	14,343	3	14,346	—	14,346
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	3,912	10,431	14,344	3	14,347	△0	14,346
セグメント利益	12	524	537	1	539	—	539

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,623	10,460	14,083	3	14,087	—	14,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	—	0	△0	—
計	3,624	10,460	14,084	3	14,088	△0	14,087
セグメント利益又は損失(△)	△45	448	402	1	404	—	404

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。